

令和6年5月定例教育委員会定例会 会議録

1. 開催日時：令和6年5月22日（水）13：30～15：43
2. 場所：古賀市役所 第2庁舎 402会議室
3. 出席委員：長谷川教育長 木村教育長職務代理 大賀委員 小山委員 松下委員 松本委員
4. 欠席委員：なし
5. 出席職員：教育部長 桐原誠、教育総務課長 吉永ゆかり、学校教育課長兼主幹指導主事 今橋修、学校教育課主任指導主事 中野貴仁、生涯学習推進課長 樋口武史、青少年育成課長 吉永誠、文化課長 柴田博樹、学校給食センター所長 野田高弘、教育総務課庶務係長 波多江由美
6. 傍聴者：なし

1. 開会

【木村議長】13時30分、開会を宣言。

2. 教育長あいさつ

開会にあたり長谷川教育長があいさつ

3. 会議録の署名委員の指名について

【教育長】会議録署名委員は会議規則第28条の規定により教育長及び会議で決めた委員1名となっておりますので、木村職務代理を指名させていただきます。よろしく願います。

4. 諸報告

(1) 教育長報告

(資料により、5月23日開催の管内教育長会の報告及び説明)

(2) 教育委員情報交流

なし

(3) 教育委員会報告

①市議会第2回定例会について

②古賀市スポーツ推進委員の委嘱について

③古賀市文化芸術審議会委員の委嘱について

5. 議案

【木村議長】今から審議に入りますが、議案の朗読は省いていただき、提案される議案の要点だけを説明していただきたいと思います。順に議案の審議を行いますので、説明をお願いします。

第26号議案 【臨時代理】古賀市公民館運営審議会委員の解職及び委嘱について
(生涯学習推進課長・議案説明)

【木村議長】ご質問等ありますか。(ありません)では第26号議案は承認としてよろしいですか。
(はい)第26号議案は承認します。

第27号議案 【臨時代理】古賀市教育支援委員会委員の委嘱について
(学校教育課長・議案説明)

【木村議長】ご質問等ありますか。(ありません) はい、ないようでしたら、第27号議案は承認としてよろしいですか。(はい)

第28号議案 【臨時代理】古賀市いじめ防止対策推進委員会委員の委嘱について(学校教育課長・議案説明)

【木村議長】いじめ防止対策推進委員会についてご質問等がありますでしょうか。

【松本委員】推進委員会は年に定期的に何回行われていますか。

【学校教育課長】1回です。

【木村議長】はい。他にないようでしたら、承認してよろしいでしょうか。(はい) では第28号議案は承認いたします。

第29号議案 令和5年度古賀市学校運営協議会委員の任命について(学校教育課長・議案説明)

【木村議長】ご質問等ありますでしょうか。(ありません) ないようでしたら、第29号議案は同意いたします。

第30号議案 【臨時代理】【共同訓令】古賀市子ども・子育て支援庁内会議設置規程の一部を改正する訓令について(教育総務課長・議案説明)

【木村議長】この件についてご質問等ありますでしょうか。

【松本委員】別表第1と別表第2の変更理由を教えてください。

【教育総務課長】今回の子ども計画案を策定するに当たって、重要な根幹となる部署を集めて改正をしたと聞き及んでいるところです。

【木村議長】はい。ほかにご質問等ありませんか。(ありません) なければ、第30号議案は承認いたします。

第31号議案 古賀市立小中学校給食材料費補助金交付要綱の制定について(学校給食センター所長・議案説明)

【木村議長】この件についてご質問等ありますでしょうか。(ありません) はい。ないようでしたら第31号議案は原案可決とします。

6. 協議事項

- ・学校施設環境改善交付金に係る施設整備計画の事後評価について

(教育総務課長が資料により説明)

【松本委員】「みんなのトイレ」の設備と必要性、工事についてなど、学校現場で子どもたちに伝えていることと反応を聞かせてください。

【学校教育課長】古賀中では工事をしてくださったことを全校に伝え、生徒会で工事関係者にお礼状をつくる取り組みも行っています。昨年、古賀北中ではLGBTQ関連の授業でみんなのトイレについては触れております。

【指導主事】古賀西小学校では、子どもたちがタイル、壁等を選択させていただいて、トイレをつくっていただいたことに対してすごく感謝するような形で進め、完成後、子どもたちは商業施設のようなトイレができたとすごく感謝の気持ちでいっぱい、代表の6年生が中心となって、その気持ちを伝えたところです。

【教育総務課長】花鶴小の体育館のみんなのトイレにおむつ替えシートを設置してございます。

補足ですが、みんなのトイレ入口のピクトグラムの色は、児童の意見を聞きながら決めさせていただいています。児童に身近に感じていただく機会を配慮しながら進めているところでございます。

【木村議長】松本委員、評価に入れたほうがいいのかというご意見でしょうか。

【松本委員】文面は、これでいいと思います。

【長谷川教育長】松本委員から防災関係のことが出ましたので、11小中学校の体育館は、主に学校教育で使いますが、以外は社会教育で使い、非常災害時には避難所等で使うため避難者の方々が来られることを想定し、みんなのトイレは全校につけます。青柳は特に1回外に出たような形で、地元からの要望もあっておりますので、力を入れてやりたい。

【木村議長】では、評価表については、この内容で事後評価を決定することでよろしいですか。

(はい)

・教職員のSNS等利用に関する基本方針について（教育総務課長が資料により説明）

【木村議長】これについて何かご質問ご意見ありましたらお願いします。

【小山委員】公用携帯の配置は終わってるんですか。

【学校教育課長】まだです。

【小山委員】今日の教育委員会の中で決定次第、先生たちに署名をしてもらう流れになりますか。

【教育総務課長】次回の校長会で教職員に下ろし、周知後書いていただくことになります。

【松下委員】部活動指導員も同様ですか。

【学校教育課長】部活動指導員も教職員と同様に子どもたちの指導の在り方など同様の責任で生じますので、今後、周知していきます。

【松本委員】直接SNSとは関係ないけども、子どもの家庭訪問はどうなっていますか。

【学校教育課長】家庭訪問は、極力勤務時間内に行くようにしております。古賀市は5時間で終わる日がほとんどですので、十分その時間に行けると考えております。

【松本委員】行ってはいけないとかいう指導はないですか

【学校教育課長】そういうことはもちろんありません。

【木村議長】私も得意じゃないのですが、グーグルクラスルームとかマイクロソフトティームスは、メールのようにして連絡の交換ができるようなシステムですか。

【学校教育課長】1対1ではなくてグーグルクラスルームは、クラス全員に課題を与えたり、報告をしたりとかいうような形でやりとりをします、特にコロナ禍はグーグルクラスルームを使っただけの課題提出や発信に使いました。

【木村議長】1対1で連絡を取り合うことはできないんですか。

【学校教育課長】できます。

【木村議長】学校管理下の1対1はOKってことですね。

【学校教育課長】学校管理アカウントを使うということです。

【木村議長】では、それでは決定でよろしいですか。(はい。)

・教職員の働き方改革の取組周知のための保護者・地域配布用リーフレットについて（教育総務課長が資料により説明）

【松本委員】教職員の平均超過勤務時間の表に横向きの矢印を入れたら効果が分かりやすい、保護者等に伝わりやすいかなと思いましたが、検討をお願いします。

【長谷川教育長】県教委からのひな形に沿って製作しています。松本委員のご指摘の部分は80時間以上とかの割合が書いてあったんですが、比較対象のデータがないから国が令和4年度に出した全国の平均に合わせたほうがいいのではということ、一見短いようですけども、まだまだ80時間を超える過労死ラインを超えてる方々、特に去年は150周年事業があり小野青柳2校についてはあったということと、国が何%という数字を示してなかったのが、平均時間で示しました。今松本委員がおっしゃった矢印を入れたほうが目からの情報処理としては分かりやすいのかなと思っています。ありがとうございました。

【大賀委員】このリーフレットは、保護者や地域の方にとっても見やすく、分かりやすいなと思います。お知らせアプリ。「ついたもん」はどういうものか教えてください。

【教育総務課長】学校安心メールでお知らせをすると修正をします。失礼いたしました。

【学校教育課長】「ついたもん」は小学校で校門を通ると、今自分の子どもさんが学校について連絡が行くようになっていて、導入当初は全員対象でしたが今は保護者が個別に直接業者に申し込みするようになっていきます。

【木村議長】5時間授業を実施していること、そのために教材研究の時間とかゆとりを持った学校の時間をつくることができ、それが子どもたちへの授業の質の向上にもつながっていること、夏休みの短縮や給食回数増加については、ここには載せないほうがいいのでしょうか。

【長谷川教育長】積極的なご意見ありがとうございました。難しいところですけど、あえて、今回は書かないようにしています。半年後か1年後、第2弾でプール授業も含めてある程度周知した段階で入れることも大事かなと。教師の働き方改革の裏側にはよりよい授業を学校側が子どもたちに提供しようというのが表裏一体です。一方的に考えられると先生たちだけ楽になってということじゃなく、その裏返しに子どもたちの学力の定着やスキルアップにつながったりというのは必要だと思います。

【小山委員】超過時間数も年度ごとに変わるから、毎年刷新しないかんし、当然みんなに見せるわけですから。

【長谷川教育長】学校閉庁日も今年は8月8日から16日の9日間で、県は年間に10日間連続して長期休業中に設定したらどうかとしてますので、校長会にはもう既に投げかけ済で、令和7年度には、夏にもう1日増やすことを考えてくれということ。多くの先生は年休がなかなかとれませんので冬休み年休消化で休まれるんですけども、学校が開いているから、代表勤務を必ず置かなきゃいけないんです。年末年始25～3日まで10日基本的にはお休みなので必ず来年度変わってきます。第2弾は遅くとも年度替わりの4月には出せるよう、手を加えていきたいと思っています。

【木村議長】では、この内容で決定してよろしいでしょうか。(はい)

7. その他事項

(1) 各課報告

教育部長 なし

教育総務課 なし

学校教育課 (学校教育課長が資料により報告)

- ・児童生徒指導状況について
- ・小中学校の運動会と体育会について
- ・地域部活動指導員について
- ・水泳授業外部委託について

生涯学習推進課 なし

文化課 なし

青少年育成課 (青少年育成課長が資料により報告)

- ・MF K s 未来塾について

学校給食センター なし

【木村議長】各課報告についてご質問はありますか。

【松本委員】北中の閉会式での成績発表・評価が勝負じゃなく、種目ごとや学年ごとなど多様な評価で非常に感銘を受けました。子どもの人権感覚は、体育会だけじゃないと思うんですけど延ばされていってると思って、授業の時間の中でも先生方は、いろんな評価を子どもたちに与え続けてる。その環境で3年間育ったら、子どもたちはすばらしく育っていくと。

【松下委員】各中学校の生徒数に合わせ、限りある時間で工夫されてたなと感じました。特に北中は、競技のネーミングがすごく印象深くて、よかったなと思っております。東中は今工事の関係上、本部が横のほうに設置をされて、観覧する部分がワイドに設置されていたので、逆に保護者の方にとって、見やすかったのかなと思いました。設置位置も固定観念にとらわれず、斬新に変えてみるのもありかなと思った次第です。

【大賀委員】私は北中を中心に見ましたが、とても短時間だったんですけども、本当に競技一つ一つが工夫されていて、周りの地域の方たちも見ていて面白いっていう意見が多かった。私の子どもが出ていない競技を見ていても楽しかったし、子どもたちもどの競技も生き生き演じていたなというのは感じました。

【小山委員】東中は、退場と入場を時間短縮のために一緒にしてやっていたよかったです。3中学校で生徒数の違いがある。テントはリースで生徒から費用を徴収しているという話でした。北中の大縄跳びで1年生はゼロ回のクラスがあったが、3年生10回以上連続で飛びやっぱりまとまりがあると感心しました。

【木村議長】東中は入場と退場を同時進行にして、すごく競技数は多かったんですけども、生徒数が少ないこともあるんでしょうけど、すごくスムーズに競技が進んでいて、効率的に進められていると感じました。古賀中は、古賀音頭を最初生徒だけで踊って、途中観客もどうぞと市長さんも一緒に踊っていて、子どもたちもいい表情で踊っていました。ほのぼのとしていい運動会だったと思います。

【松本委員】来年案内状には開始時刻に加えて閉会式の時刻まで入れていただいたら学校を

回りやすいので、校長会に要望として伝えていただけたら。

【長谷川教育長】最後はテントの件が出ましたので、小中学校含めてテントや臨時のトイレはPTAの加入率が100%の時代にPTCA会費から出している時期がありました。今はテントをプロに設営してもらってるところは校納金で集めていると聞いております。私の感想ですけれども、以前学校は体操服など全てそろえるのが使命みたいところが校長以下にありましたが、3中学校、ほぼ学校の体操服なんですけど、1割程度、決められた範囲の白っぽいTシャツで、靴はいろんな多様な色をしていても全然違和感も感じなかったですし、3人の校長が何年もかかって作り上げてきたものと思っております。帽子をかぶってる子もいればかぶってない子、白もいれば赤の子もいました。人権の視点からも多様性を認めているのに、不登校の数が減らないのは、、、不登校兆候が4月は去年に比べたら減ってるから今後期待をしてるんです。小学校も期待をしているところです。以上です。

【学校教育課長】ありがとうございました。今頂いた感想を校長にしっかり伝えたいと思います。

(2) その他

教育総務課長 (行事予定の説明)

庶務係長 (定例会のスケジュール・6月の会議の会場を学校給食センターに変更)

8. 閉会

議長が閉会を宣言し、15時43分閉会した。

会議の経過を記載してその相違ないことを証するためここに署名する。

令和 6 年 6 月 27 日

教育長

長谷川 清孝

署名委員

木村 真由美